与原小学校 学校通信

健児だより

第11号 3月21日 発行



桜のつぼみも日に日に膨らみ、春の訪れを感じます。3月 | 5日 (金)には、 | 33名の卒業生を送り出しました。6年生の卒業に向け、「6年生に感謝の気持ちを伝えよう」と5年生を中心に「6年生を送る会」の実施や卒業式に 向けた校内の環境飾りつけを行いました。また、各学年でも、進級に向け、それぞれの学年で準備をしてきました。 ある時、1年生の教室の前につくしが芽を出していました。近くにいた1年生といっしょに観察をしていると「つ くしがどんどん大きくなっていくといいね。がんばれ!」とやさしく声をかけていました。また、ある日には、放課 後、運動場で遊んでいた子どもたちが、散らかっていたゴミを自主的に拾い、片付けていました。日々、子どもたち の成長に感動しています。与原小学校の子どもたちの成長を大いに感じる春がやってきました。

这のIGT活用の取組が

与原小学校では、新津中学校と連携

し、ICTを活用した授業づくりを すすめています。児童の発達段階にあわせ、「画像を記録する」「文字の入力をする」「自分の 考えを記録する」など、ICTを活用する技能を高めながら、情報社会に主体的に関わり、 よりよく生きる態度の育成をすすめています。学習の中で「自ら調べ、考える」「友達と交流する」「考えをまとめる」活動をよりよく行えるようにタブレットを使用することがあります。

また、タブレットドリルを活用して、自分で内容を選んで復習をしたり、発展的な学習に取り組んだりできるよ うにもしています。タブレットを持ち帰った際には、お子さんへの声かけや応援をお願いします。



6年生への感謝の気持ちを込めて





3月2日(土)に実施した「6年生を送る会」は、 本年度も事前に録画した出し物を各教室で視聴する(6 年生は体育館)分散型で実施しました。各学年の出し 物は、6年生への感謝の思いが伝わるように工夫され たものばかりでした。6年生もその映像を見ながら、「昔 運動会で踊ったね。」「あの曲は覚えているよ」と懐か しそうに話している様子が見られました。 また、6年生は、「与原小のみんなで御所山古墳を大

切にして欲しい」と在校生に伝えました。学年合唱「あ とひとつ」では、心を一つにして素晴らしいハーモニーを披露しました。聴く人の心に響く合唱でした。 会の最後では、5年生と対面し、「5年生のみんなで

力を合わせて与原小学校を引っ張っていってください」 「最上級生のバトン」を6年生から5年生へつなぎ ました。

6年生はもちろん、どの学年も一生懸命に演技や準 備をし、心に残る集会となりました。与原小児童の春 の成長の姿がここでも見られました。 これからもみん なで力を合わせ与原小学校の伝統を守っていきましょ これまでありがとう!卒業生のみなさん。

いつも

| 1年生は、3クラス | 07名です。毎朝、教室の前で 育てているお花の水やりなどお世話のできるやさしいト 年生です。今は、パンジーとチューリップです。キラキラ笑顔いっぱいの I 年生、計算や漢字の自主学習も始め ました。4月から2年生になるのが楽しみです!!

えがお いっぱい みんな なかよし 1ねん 1くみ







えがお いっぱい みんな なかよし 1862<#









えかお いっぱい みんな なかよし 1863<7

1年生の教室は、いつでも活気があり、学習を頑張っています。 元気に挨拶もできます。4月からは新1年生の先輩として、よい 手本となって活躍すること間違いなしですね。応援しています!

原小学校運営協議会を開催しました。



与原小学校運営協議会(コミュニティ・ スクール)では、3月2日(土)に第3回 ◎令和6年度の4月当初の予定 目の協議会を行いました。本年度も、子ど もたちの豊かな成長を支え「地域とともに ある学校づくり」をめざした運営協議会と して、地域の見守り活動や大熊公園での持

久走記録会への協力をお願いしてきました。

本年度の成果として、6年生を送る会での高学年の児童の 様子や学年の出し物の様子を参観して頂きました。「与原小 の子どもたちの絆を感じました」「高学年になると、とても しっかりしている」「どの学年の出し物も工夫されていて素 「晴らしい」など児童の様子をたくさんほめてくださいました。 今後も、本校の運営について連携・協働ができる「与原小学 校運営協議会」になるよう努めていきます。引き続き、ご理 解・ご協力をお願いします。





4月8日(月) 始業式

入学式(新2~6年生は休み) 11日(木) 給食開始(新2~6年生) 12日(金)

※新1年生は18日(木)より給食開始予定 ※今後の状況によって変更もあります。

春になり、子どもたちも活動的になっています。交通事 故やけがには十分注意するように学校でも指導をして います。各家庭・地域でも声かけをお願いします。

